

平成26年度ごあいさつ

常澄中学校が位置する大串の地には、歴史ある遺跡やそれにかつ
わる伝説が現存する由緒ある地域です。そこで学ぶ生徒たちには、
常澄ならではの「学びの力」を身につけて欲しいと願っております。

さて、平成26年度を迎え、生徒たちに三つのお願いをしました。

一つは、「夢と目標をもち、達成に向けた努力をしてほしい」と
いうことです。

5年後には茨城国体が、6年後には東京オリンピックが開催され
ます。現在の中学生が競技の主役として活躍する大会になるのでは
ないかと思えます。

その時期に一人一人の力が最大限に発揮されるためには、中学校
生活において知識や知恵を磨き、体力を高め、技術を習得し、精神
力を養うことが大切であると考えます。

日々の授業の工夫・改善や充実を図ること。家庭との連携による
自主学習の体制を確立すること。運動部活動における種目別の技術
の向上、体力の強化に努めるもと。さらには学年・学級などの集団
生活をとおして規律ある生活習慣を身に付けさせることなどに力を
注いでまいります。

二つめは、「常澄中生の心を築いて欲しい」と願っています。

校訓に示された「常に」の心はもとより、常澄中の「三つの心」

を身につけて欲しいと考えています。

「**常勝**の心」……物事を追求し究めることで、勝利を勝ち取る
うとする心です。

「**澄澈**の心」……聖水のようにすんだ清らかさを保つ心です。

「**中庸**の心」……過不足なく調和を保つ心です。

三つの心を兼ね備えることによって、「とても穏やかな姿でありながら、内に秘めた情熱をもつこと」こそ、中学生として身につけなければならないことであると考えます。

三つめに、「良識のある人間として育って欲しい」と願っています。中学生といえ、すでに大人としての判断力が求められる時期にさしかかっています。社会集団の中で、正しい行い、善意ある行動、人を思いやる優しさを身につけていかなければなりません。

常澄中の生徒は、明るく元気でたくましい生徒として、地域からもお褒めの言葉をいただいております。さらに良識ある中学生として、社会に誇れる素晴らしい中学生に育って欲しいと願っています。

本年度を有意義な一年にするためにも、それぞれに目標をもたせ、日々全力で取り組ませたいと考えます。

常澄中生316名の大きな成長を期待しております。

水戸市立常澄中学校長 常 井 一 志